

# はま Y O U

Vol.  
**42**  
2019.夏号

白浜はまゆう病院  
開院25周年記念



向日葵と青空(田辺市、新庄公園)(撮影:ケアマネジャー 松本大樹)

## 小児科

診療日 / 月・火・木・金曜日 午前・午後  
水・土曜日 午前  
受付時間 / 午前8時半～11時半  
午後1時半～4時半  
診療時間 / 午前9時～12時  
午後2時～5時

担当 : ふるくぼ かずひろ  
古久保 和洋 医長

## 女性診療科

診療日 / 月・火・水曜日 午前・午後  
木・金曜日 午後  
受付時間 / 午前8時半～11時半  
午後1時半～4時半  
診療時間 / 午前9時～12時  
午後2時～5時

担当 : くにべ ひさや  
國部 久也 副院長

## CONTENTS

- 理念・基本方針…………… 2
- 新採用医師のご紹介…………… 2～3
- 2019年度の事業計画…………… 4～6
- 2018年度の診療実績…………… 7
- 診察室から～消化器外科のご紹介～… 8
- 各部署から～診療所  
(西富田クリニック)のご紹介～… 9
- 健康教室を開催しました…………… 10
- 禁煙教室を開催しました…………… 10
- 1週間のバランス献立…………… 11

●白浜はまゆう病院 外来診療担当表

白浜はまゆう病院は、夜間・休日を問わず  
「365日・24時間の救急医療」に対応しています。



公益財団法人日本医療機能評価機構 認定施設複合病院(一般病棟1・  
リハビリテーション病院・慢性期病院)機能種別版機能評価項目3rdG:Ver.1.1



敷地内  
全面  
**禁煙**

NO SMOKING

# 理念

私たちは、地域に根ざした医療機関として、誠実さと思いやりをもって、質の高いサービスを提供し、健康・福祉のレベルの高い地域づくりに努めます。

# 基本方針

## 1. 利用者の権利の尊重

私たちは、健康増進から看取りまで、利用者の皆様の気持ちや権利を大切にされた医療とケアを提供します。

## 2. 地域に開かれた存在

私たちは、24時間いつでも、誰でも、困った時は気軽に受診・相談していただける、地域に開かれた医療機関・サービス提供機関を目指します。

## 3. 協力と連携

私たちは、院内各職種が手を携え、地域の他機関とも協力連携し、健康増進・診断と治療・リハビリテーション・看取りまでの一貫した包括的な地域医療と福祉を提供します。

## 4. 利用者とのパートナーシップ

私たちは、患者・利用者の皆様と手を携え、安全で質の高い医療・ケアを提供します。

## 5. 事故・災害への対応

私たちは、大規模な自然災害や事故に対応できるように、普段から備えを強め、いざと言うときに頼りになる病院を目指します。

## 6. 質の維持と改善

私たちは、常に研修を行い、時代の水準を維持するとともに、お互いに注意し合い、サービスの質の向上に努めます。

## 7. 観光地の病院としての対応

私たちは、観光客の人々が安心して訪れられるよう、不慮の事故や病気に対しての診療体制を整備します。

あみだ  
あんしん。  
みんなが、  
いつでも  
いつでも



## 新採用医師のご紹介



やまざと ゆうぞう  
山里 有三 医長

外科・消化器外科

### プロフィール

2009年3月	香川大学医学部卒業	2014年4月	京都府立医科大学消化器外科
2009年4月	大阪鉄道病院	(2014年8月-11月)	白浜はまゆう病院(外科)
2010年4月	京都府立医科大学附属病院	2015年4月	京都府立医科大学 大学院
2011年9月	市立奈良病院消化器外科	2019年3月	京都府立医科大学 医学博士号取得

2019年4月より外科・消化器外科に赴任させていただきました山里有三と申します。

出身から高校卒業まで京都で育ち、大学は四国の香川大学医学部で学び、H21年に卒業、その後、京都府立医科大学消化器外科に所属し、京都・大阪・奈良と各地で研鑽を積んで参りました。

この度、はまゆう病院の消化器外科医長として赴任いたしました。以前に2014年の夏から秋にかけて白浜はまゆう病院にも勤務させていただいておりました。病院から見渡せる白良浜の景色には毎日心が洗われるようであったのを覚えております。

再び、この白浜町に戻ってくることができましたので、この素敵な白浜町の地域の皆様が少しでも安心して生活していただけるように、外科医としてどんなことでも貢献できるように誠心誠意、日々の診療を行ってまいります。

そして消化器外科として、すこしでも癌で亡くなる患者様を少なくできるよう、手術や抗がん剤治療の質の高い医療を提供することはもちろん、検診などの啓発も広めていきたいと考えております。

どんなことでも構いませんので、気になることがあれば外科外来に是非ご相談ください。



かんばやし あきかげ  
上林 昭景 部長 | 麻酔科

2019年4月より赴任いたしました上林昭景と申します。2004年に京都府立医科大学を卒業後、京都、滋賀の病院に勤めておりましたが、この度、はまゆう病院に赴任させていただくことになりました。

趣味は昆虫採集で、ここ数年、和歌山県南部コガネムシ上科の分布・地域変異の解明をライフワークとしております。これまでは達成が困難であった仕事と趣味の完全な(?)両立を目指し、がんばりたいと思います。

麻酔は特にかたよりなく好きですが、専門は心臓・大血管手術の麻酔で、重症心疾患を既往にもつ患者の術中全身管理は得意とするところです。

野戦病院というべき三次救急施設での勤務がこれまで多かったのですが、その中で培ったものを地域医療における麻酔科の中へいい形で落とし込めるよう全力を尽くしたいと思います。今後ともよろしく願いいたします。



ますだ あつし  
増田 淳 医師 | 整形外科

2019年4月より白浜はまゆう病院に赴任いたしました増田淳と申します。神奈川にある聖マリアンナ医科大学を卒業し、地元の大阪の病院に勤めておりましたが、この度ご縁がありまして赴任させていただくことになりました。

整形外科疾患は外傷などの急性期疾患から腰痛などの慢性期疾患まで幅広くあり、皆様の生活に多大な影響を与えていると考えます。微力ではありますが皆様の生活の質を少しでも改善できるように日々の診療に尽力させていただきます。

6か月と短い期間になりますが、どうか宜しく御願い申し上げます。



# 公益財団法人白浜医療福祉財団

## 2019年度の主な事業計画

公益財団法人白浜医療福祉財団は、1993年2月に設立されて以来26年、1994年2月の白浜はまゆう病院開設を中核事業として診療所、訪問看護ステーション、通所リハビリテーションセンターを運営し、法人の設置目的である地域住民及び観光滞在者等の健康と福祉の増進に努めてきました。

今後2025年度までには団塊の世代が75歳以上となり、地域において疾病罹患状態や要介護状態にある高齢者数が大きく増加し、独居の高齢者世帯や高齢者のみの世帯も増加していくことが予想されます。特に、当地域では、全国に先駆け、著しく高齢化、人口減少が進んでいます。そのような中、地域の方々ができる限り住み慣れた地域で自分らしい生活を送ることを実現するためには、介護、医療、住まい、生活支援、予防が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築が必要になってきます。

このような状況のなか、地域住民の方々、白浜町のご支援を戴きながら、効率的な事業運営に努め、地域住民の方々当財団に求めるものと当財団が持つ強みを的確に把握し、この地域で必要とされている役割を適切に発揮できるよう、下記の項目をはじめとする各課題に全力で取り組んでいきます。

### 1 法人事業計画

- (1)「理念」「基本方針」の実践
- (2)運営基盤の整備、財政基盤の強化
- (3)人材確保及び研究・教育研修活動
- (4)広報・啓発の強化
- (5)医療・保健・福祉連携の推進

### 2 白浜はまゆう病院

- (1)医療人材の確保と育成
  - ①医師・看護師・リハビリテーションセラピストの採用
  - ②教育・研修を通じた人材育成、リーダー・監督職の人材育成 研究発表の奨励 専門資格者の養成
- (2)主要診療機能の拡充・検査体制  
常勤医師確保による診療体制の強化充実に努める。
- (3)施設整備(南館)  
「南館改修計画に伴うプロジェクト委員会」での協議を重ね、経年劣化に伴う設備改修に向けた計画が実行に移る年度となる。介護医療院への転換と併せて取り組みを推進する。
- (4)診療報酬、介護報酬改定への対応  
2019年10月には消費税増税に伴う改定が予定されており情報収集を行う。次回の2020年診療報酬改定、2021年介護報酬改定に向け、既存の施設基準の維持と新たな施設基準の取得を検討する。  
2020年4月に予定している介護病棟から介護医療院への変更をスムーズに行い、更なる病棟変更を検討していく。
- (5)地域医療構想の取り組み  
和歌山県地域医療構想調整会議において、2025年に向けて病床数を2/3に縮小する方向性が示されている。当院が担うべきリハビリテーション、脳神経内科、リウマチ治療など必要とされている医療を提供し、地域に寄り添う医療機関としての役割が果たせるよう取り組みを進める。
- (6)院内保育所の充実  
看護師、薬剤師、リハビリテーションセラピスト等の採用困難な職種の新規採用と離職防止に繋がるよう、保育内容の充実と更なる利用率アップを目指し、育児と仕事を両立できる職場づくりを推進する。
- (7)医療安全対策、院内感染対策の充実
- (8)医療情報システムの有効活用
- (9)救急医療体制の再構築、へき地医療支援の継続、在宅ケアの推進
- (10)財団内施設間の連携の強化と多職種にわたるチーム医療の推進
- (11)病院機能評価認定更新後の継続的な業務改善活動の推進  
より具体的な医療サービスの向上に結び付けていくために、新たに事務局を設置してより良い病院づくりを進める。
- (12)健全経営の維持  
外来の増患、病床稼働率の維持、収益単価の向上、新規施設基準・加算の届出、コスト管理の徹底を図る。
- (13)危機に強い病院づくり  
災害支援病院として、災害時に強い病院づくりを推進し、DMAT(災害派遣医療チーム)の研修訓練へ参加し、DMATを核にした災害医療体制の強化を行うとともに、BCP(事業継続計画)を整備し災害時において病院事業継続計画に則った対応が取れるよう訓練を行う。

### 3 西富田クリニック

- (1) 外来診療機能を充実し、患者数の確保に努める。  
安心・安全な医療を提供できる体制の構築に努める。
- (2) 財団関係施設、他の医療機関、介護事業所との協力連携を更に深め、24時間体制で往診・訪問看護に対応する「在宅療養支援診療所」として在宅医療の充実を図る。  
白浜はまゆう病院との連携により、休日・夜間の患者様からの問い合わせに対応する。  
2015年4月からスタートした白浜はまゆう病院の地域包括ケア病棟を活用して、住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるように、地域包括ケアシステムの構築に努める。
- (3) 食事・栄養指導、また、特定健診の実施に向けた体制づくりをする。
- (4) 財団関係施設との一体的な運営に努める。
- (5) 診療報酬改定の情報を収集し、診療所運営に役立てるよう内容の検証・分析を行う。
- (6) 電子カルテシステム・遠隔画像診断システムを有効に活用し、診断の向上に努める。

### 4 鮎川診療所

- (1) 外来診療機能を充実し、患者数の確保に努める。  
白浜はまゆう病院との更なる連携を図り、患者様が安心してできる診療所運営を目指す。  
内科・泌尿器科診療の充実・安定を図る。
- (2) 財団関係施設、他の医療機関、介護事業所との協力連携を更に深め、24時間体制で往診・訪問看護に対応する「在宅療養支援診療所」として在宅医療の充実を図る。  
白浜はまゆう病院との連携により、休日・夜間の患者様からの問い合わせに対応する。  
白浜はまゆう病院の地域包括ケア病棟を活用して、住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるように、地域包括ケアシステムの構築に努める。
- (3) 地域に密着し、地域の方々に広く利用していただける診療所運営に努める。
- (4) 通院困難者等への送迎サービスの提供により利便性を高め患者満足度及び受診率の向上を図る。
- (5) 在宅医療の一環として訪問診療を行うなど、地域に密着した運営を行う。
- (6) 地域の保健・福祉・介護事業所・学校等と連携し、医療面での支援・協力を行う。
- (7) 検査シャトル便の利用等を通じ、白浜はまゆう病院の診療機能を活用するとともに、財団関係診療所との一体的な運用に努める。
- (8) 電子カルテシステム・遠隔画像診断システムを有効に活用し、診断の向上に努める。
- (9) 保険診療において、査定・返戻等を検討し、経営の健全化を図る。
- (10) 特定健診を実施する。
- (11) 診療報酬改定の情報を収集し、診療所運営に役立てるよう内容の検証・分析を行う。

### 5 日置診療所

- (1) 外来診療機能を充実し、患者数の確保に努める。
- (2) 特定健診を実施する。
- (3) 財団関係施設、他の医療機関、介護事業所との協力連携を更に深め、24時間体制で往診・訪問看護に対応する「在宅療養支援診療所」として在宅医療の充実を図る。白浜はまゆう病院との連携により、休日・夜間の患者様からの問い合わせに対応する。  
白浜はまゆう病院の地域包括ケア病棟を活用して、住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるように、地域包括ケアシステム構築に努める。
- (4) 白浜町指定管理者制度の趣旨を踏まえ、地域の保健・福祉・介護事業所・学校等と連携し、医療面での支援・協力を行う。
- (5) 通院困難者等への送迎サービスの提供により利便性を高め患者満足度及び受診率の向上を図る。
- (6) 検査シャトル便の利用等を通じ、白浜はまゆう病院の診療機能を活用する。
- (7) 電子カルテシステム・遠隔画像診断システムを有効に活用し、診断の向上に努める。
- (8) 特別養護老人ホーム「白浜日置の郷」の嘱託医師を継続し、病院、財団関係施設との協力連携により入所者の健康管理を支援する。
- (9) 診療報酬改定の情報を収集し、診療所運営に役立てるよう内容の検証を行う。

## 6 三舞診療所

- (1) 白浜町指定管理者制度の主旨を踏まえ診療所における保健医療を充足し、地域住民の健康増進に寄与する。
- (2) 外来診療、週2回を継続する。
- (3) 電子カルテシステム・遠隔画像診断システムを有効に活用し、診断の向上に努める。

## 7 川添診療所

- (1) 外来診療日数は、週3日を継続し、休診日は白浜はまゆう病院や財団関連診療所のご案内をして患者様の不安を軽減するよう努める。
- (2) 財団関係施設、他の医療機関、介護事業所との協力連携を更に深め、24時間体制で往診・訪問看護に対応する「在宅療養支援診療所」として在宅医療の充実を図る。白浜はまゆう病院との連携により、休日・夜間の患者様からの問い合わせに対応する。白浜はまゆう病院の地域包括ケア病棟を活用して、住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるように、地域包括ケアシステムの構築に努める。
- (3) 白浜町指定管理者制度の趣旨を踏まえ、地域の保健・福祉・介護事業所等と連携し、医療面での支援・協力をを行う。
- (4) 送迎自動車を運行し、長距離にて通院困難な患者様へのサービス提供を行う。
- (5) 電子カルテシステム・遠隔画像診断システムを有効に活用し、診断の向上に努める。
- (6) 診療報酬改定の情報を収集し、診療所運営に役立てるよう内容の検証・分析を行う。

## 8 訪問看護ステーションたんぽぽ

- (1) 積極的な営業活動を推進し、利用者の拡大に努め経営の向上安定を図る。
- (2) 居宅サービス事業者として、他の事業者とのチームワークを大切にして、サービスの質の向上と円滑な提供に努める。
- (3) 業務改善を図り、訪問事業の円滑な運営を行う。訪問看護、訪問リハビリを効率的に行う。
- (4) 利用者数に見合った職員数を確保し、事故防止に努め、利用者が安心してサービスが受けられるようにする。
- (5) 研修に積極的に参加し、職員の資質の向上を図り、質の高い看護・リハビリを提供し、利用者との信頼関係を深める。
- (6) 財団関係施設及び白浜医療・保健・福祉総合センター内施設間の連携に努め、在宅ケアを推進する。白浜はまゆう病院の地域包括ケア病棟を活用して、住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるように、地域包括ケアシステムの構築に努める。
- (7) 利用者の増加、訪問ニーズに対応するため、土曜日1日勤務を1.5名～2名で対応する。
- (8) 職能団体の研修や看護学生の実習受入を継続し、人材確保に向けた取り組みに繋げていく。

## 9 骨リウマチ疾患探索研究所(SINBAD)

- (1) 関節リウマチおよび骨粗鬆症に関する治療薬は海外で実施された大規模臨床研究の結果を基に我が国において追加試験が行われて認可されることが多いが、実際に市販された後の効果検証はほとんど行われていないため、この市販後薬を対象とした臨床研究を行う。あわせて、大阪市立大学大学院医学研究科整形外科を主体として行われてきた臨床研究をサポートする。
- (2) 従来から取り組んでいるTOMORROW研究(UMIN3876)・ALIBABA試験(UMIN22596)・BeeDAI試験に加え、新規薬剤の登場に合わせて新規研究を実施する。
- (3) 2014年に立ち上げたWaRAネット(関節リウマチ啓蒙講演会)を今年度も実施し、和歌山県内における関節リウマチおよび骨粗鬆症に関する啓蒙活動を行う。

## 10 通所リハビリテーションセンター

- (1) 理学療法士、作業療法士等が利用者一人ひとりに適したリハビリテーションを提供し、日常生活における活動支援や社会参加の獲得を目指した個別指導やトレーニング等を行う。
- (2) 数ある通所リハビリテーション(デイケア)の中から選ばれる施設として、サービス向上と利用者の確保に取り組むとともに、収支の安定を図る。
- (3) 指定居宅サービス事業者として、他の事業者と連携して、サービスの質的向上と円滑な事業提供に努める。
- (4) 常に日常業務全般を見直し、通所リハビリテーション事業の効率的な運営を行う。
- (5) 利用者数に見合った職員数を確保し、事故防止に努め、利用者が安心してサービスが受けられるよう工夫する。
- (6) 研修に積極的に参加し、職員の資質の向上を図り、質の高い通所リハビリテーションを提供し、利用者との信頼関係を深める。
- (7) 財団関係施設及び事業所間の連携に努め、在宅ケアを推進する。

# 2018年度診療実績

白浜はまゆう病院

## 《クリニカルインディケータ》

### クリニカルインディケータとは？

医療の質を定量的に評価することで、医療の質を客観的に測ることのできる【ものさし】にあたります。当院でもいくつかのクリニカルインディケータを設定して、医療水準や質の面での改善課題や引き上げ目標を明確にして取り組んでいます。

		2016年度	2017年度	2018年度	
患者数	外来延数	74,275人	77,256人	77,622人	
	外来1日平均	254人	264人	266人	
	入院延数	87,151人	87,387人	86,323人	
	入院1日平均	239人	239人	237人	
平均在院日数	一般病棟	18.6日	18.2日	15.8日	
	回復期リハビリ病棟	78.9日	74.2日	66.5日	
	医療療養病棟	341.5日	265.5日	204日	
	地域包括ケア病棟	35.3日	30.9日	31.3日	
	介護療養病棟	162.4日	136.6日	130.2日	
病床利用率	一般	本館 4階	88.7%	89.1%	88.8%
		本館 5階	87.7%	88.5%	86.4%
	回復期リハ	南館 5階	89.9%	90.7%	87.0%
	医療療養	南館 3階	96.4%	94.6%	91.7%
	地域包括ケア	本館 3階	82.0%	82.0%	83.6%
救急搬入患者	救急搬入患者	搬送患者数	816人	1,029人	1,064人
		救急応需率	93.5%	95.9%	95.5%
	死亡退院患者率	10.1%	9.8%	9.6%	
退院患者	退院後6週間以内の予定外再入院率	2.2%	3.5%	6.2%	
	退院後6週間以内の救急医療再入院率	0.3%	0.1%	0.3%	

## 《2018年度各診療科の主な手術》

	術式	件数
整形外科	骨折観血的手術	75
	人工関節置換術	65
	人工骨頭挿入術	27
	腱鞘切開術	12
	骨切り術	8

	術式	件数
泌尿器科	前立腺生検術(検査)	18
	膀胱悪性腫瘍手術	9
	膀胱結石摘出術(経尿道的)	4
	経尿道的尿管ステント留置術	3
	膀胱内凝固塊除去術	2

※ ()は腹腔鏡下手術の件数

	術式	件数
外科	胃悪性腫瘍手術	10(3)
	結腸・直腸悪性腫瘍手術	17(11)
	腹腔鏡下胆嚢摘出術	14
	ヘルニア修復術	34(24)
	肝胆膵領域悪性腫瘍手術	3

	術式	件数
乳腺外科	乳腺悪性腫瘍手術	40
	乳腺腫瘍画像ガイド下吸引術	10
	乳腺腫瘍摘出術	2

	術式	件数
内科	内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術	78
	内視鏡的胆道ステント留置術	20
	内視鏡的食道及び胃内異物摘出術	8
	内視鏡的消化管止血術	7
	内視鏡的乳頭切開術	5

# 診察室からのお話

～消化器外科のご紹介～



梅雨も明け、照りつけるような日差しが白良浜に降り注ぎ、白い砂と晴れ渡る青い空の間につづく水平線を眺めているだけで、日々の疲れや悩みも吹き飛んでいき、「よし今日も1日頑張るぞ!」と気合を入れている今日この頃です。

はじめまして、この度2019年4月から消化器外科医長に赴任させていただきました山里有三と申します。今回は消化器外科の仕事についてご説明させていただきます。



外科・消化器外科  
山里 有三 医長

では、普段我々がどういった診療をしているのかについてお話させていただきます。

診療としては大きくわけて、外来で診察する患者さんと入院治療を行う患者さんとに分かれます。外来診療では、主に転倒による打撲・ケガ、包丁などでの切り傷、背中などにできたできもの(アテローム)、巻き爪や床ずれ(褥瘡;じょくそう)など、多くの皆様にも身近な病気を診察させていただいております。

また、消化器としてはお腹の癌(食道、胃、肝臓、膵臓、大腸)の手術後の通院フォローや外来での化学療法も行っております。化学療法に関しては、大きな窓から白良浜が眺められる外来化学療法センターを併設しており、治療メニューも全国的に標準使用されているメニューと同じ内容を当院でも受けることが可能です。

入院診療では、基本的に手術が必要となる可能性のある患者さんや褥瘡や傷の感染の悪化で点滴による抗生剤投与が必要な患者さんを診させていただきます。手術に関しては、日本外科学会の認定修練施設にも選ばれており、内視鏡技術認定医立会いのもと多くの手術で腹腔鏡手術を導入し、低侵襲で術後の負担の軽減に努めております。鼠径ヘルニア、胆嚢結石症や虫垂炎などの良性疾患や、胃癌・大腸癌などの消化器癌の手術を行っております。消化器癌の手術の際には、京都府立医科大学消化器外科の各臓器のエキスパートを招聘しており、手術治療の質としても全国的にも決して優るとも劣らずの医療を白浜町の皆様に提供できるように努めております。

簡単ではありますが、以上がはまゆう病院での外科の普段の診療内容です。今回ご紹介した外科の診療内容に限らず、何か気になることがありましたら、どんなことでも当科外来に相談しに来院していただければと思います。



# 各部署から

～診療所(西富田クリニック)のご紹介～



西富田クリニックは1998年7月に、当財団のクリニックとして開設されました。わたしたちが目指しているのは患者さんにやさしいと感じてもらえる、患者さんに安心してもらえるクリニックです。

西富田クリニックは財団が運営・管理する5か所の診療所のセンター施設として、各診療所間の連携につとめスタッフの交流や支援を行っています。

現在、当クリニックでは内科・消化器内科を中心として診療し、自治体や事業所がおこなう健康診断、予防接種事業も行っています。また、在宅支援診療所として、在宅療養患者さんへ24時間体制での往診・訪問看護も行っています。在宅支援診療には訪問看護ステーションたんぼぼ(財団運営)に協力していただいております。

白浜はまゆう病院との間には、午前5便午後2便のシャトルバスが運行しています。当地域からいつでも白浜はまゆう病院にかかれるように、そしてクリニックでみている患者さんに必要となった検査や治療を白浜はまゆう病院で行えるように運行されています。

当地域でも高齢化と人口減少が年々すすんでいます。これとともに最近クリニックに通院するのが困難な患者さんをおみかけします。また、今後自動車運転免許を自主返納される方が増加するにつれて、これまで自家用車で通院していた患者さんが通院困難になる、通院困難地域が拡大することも予想されます。これから先はこのような患者さんにも十分満足されるような医療を提供できるよう、介護や福祉と連携した対策が必要になると考えています。

わたしたちはいつでも、健康に関する相談、病気の診断治療などに取り組んでいます。そして地域の皆さんの健康長寿に貢献できるよう、身近なクリニックとしての役割を果たせるように職員一同で努力いたします。



西富田クリニック  
辻本登志英 所長



西富田クリニック全景



西富田クリニックスタッフ



処置室入口上にはコスモス福祉共同作業所で作られたオブジェが飾られています

## 健康教室を開催しました

2019年4月13日、「のどのはなし」というテーマで健康教室を開催しました。今回の健康教室は和歌山県立医科大学附属病院 耳鼻咽喉科 教授 保富宗城先生にご講義頂きました。保富先生には毎年、健康教室の講師をご担当頂いており、大変人気の健康教室となっています。今回も114名と多くの方々にご参加頂きました。

のどの癌についての症状やその原因と治療方法について、わかりやすく解説いただきました。ご講義後、ご自身の口腔内の悩みなどの質問に保富教授からは「症状が継続する、気になることがあれば受診、検査することが肝要」とアドバイスがありました。



## 禁煙講演会を開催しました

2019年6月11日(火)、労働安全衛生委員会主催で禁煙講演会を開催しました。喫煙者、非喫煙者を問わず、たばこの害を正しく理解するために参加を呼びかけました。

講師は和歌山県福祉保健部健康局健康推進課健康対策班口腔保健支援センター歯科医師小畑充彦先生。「受動喫煙防止対策に関するトピックス～健康増進法改正で何が変わるか～」をテーマに講演いただき、44名の職員が参加しました。

たばこの煙にはがんを引き起こす物質が40種類以上含まれているため、たばこの煙はまるで“毒の缶詰”。慢性閉塞性肺疾患(COPD)患者の90%は喫煙者とのこと。また、妊婦の喫煙による悪影響として、子供の出生時体重は平均で140g軽くなり、低出生体重児が生まれる頻度は1.6倍で、喫煙本数と早産率は相関関係があると紹介されました。受動喫煙の影響として、喫煙者の夫を持つと妻が肺がんになるリスクは2倍にアップ、特に、肺がん、虚血性心疾患、脳卒中、乳幼児突然死症候群(SISD)のリスクが高まるとのことです。

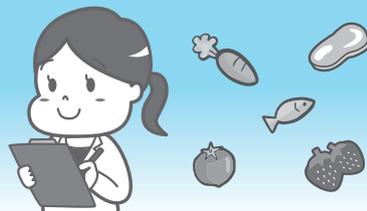
健康増進法が改正され、受動喫煙の防止が強化されます。受動喫煙とは、他人の喫煙によりたばこから発生した煙にさらされることです。改正のポイントとして、①「望まない受動喫煙」をなくすこと、②受動喫煙による健康への影響が大きい子どもや病気の人などに特に配慮すること、③施設・場所ごとに喫煙できる場所、できない場所を明



らかにし、掲示が義務付けられることなどわかりやすく講義されました。

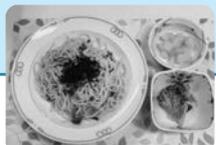
講演後のアンケートでは、「禁煙したい気持ちもあるので、受講して禁煙を始める機会にできたと思う。」「妊娠中でもタバコを吸っている人が意外と多くて驚いた。自分は吸わないようにしようと思いました。」「受動喫煙の影響が思っていたより大きいものでした。今後さらに受動喫煙が減ってほしいと思った。」などの感想が寄せられました。

# 一週間の バランス献立



食養科 管理栄養士  
崎下 舞

読者の方から「レシピにあわせて約1週間分の理想の献立があればうれしい。」  
といったお声をいただき、私たち管理栄養士が伝えたい日々の食事のポイントについてご紹介いたします。  
食事の基本は主食・主菜・副菜をバランス良く組み合わせることです。  
1週間を目安に色んな食材で、調理法・味つけ等を工夫しながら食事を楽しんでみてください。  
組み合わせることで様々な種類の栄養素を摂ることができます。

	朝	昼	夕
日	米飯・味付海苔 菜種和え 味噌汁・牛乳 <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; margin-top: 5px;">                         温かいもので朝の腸を目覚めさせましょう。代謝を上げ、排便コントロールを促します。                     </div>	米飯・白身魚のみぞれ煮 揚げ茄子肉味噌がけ ほうれん草ピーナッツ和え・漬物	米飯・豚肉の香味焼き ごぼう土佐煮 マカロニサラダ・果物 <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; margin-top: 5px;">                         薬味や香辛料、お酢や柑橘など上手に利用して減塩に努めましょう。                     </div>
月	ロールパン・ジャム 野菜スープ 果物・牛乳 	米飯・スペイン風オムレツ もやしナムル・冷奴 漬物  <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; margin-top: 5px;">                         肉・卵・魚・豆腐のうちどれか毎食1回は摂りましょう。脂質の摂り過ぎに注意が必要です。焼く・蒸す・炒めるなど調理方法を工夫しましょう。                     </div>	米飯・白身魚の幽庵焼き ほうれん草のお浸し けんちん汁・果物 <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; margin-top: 5px;">                         お漬物には、1皿約1gの塩分が含まれます。摂り過ぎに注意しましょう。                     </div>
火	米飯・ふりかけ・白菜かか煮 味噌汁・牛乳  <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; margin-top: 5px;">                         カルシウムを多く含む乳製品は1日1回を目安に摂りましょう。                     </div>	米飯 鯖の香り味噌焼き じゃが芋白煮・和風サラダ・果物	米飯・肉豆腐 ひじきの煮物 しらすのおろし和え・漬物
水	米飯・味付海苔・野菜卵とじ 味噌汁・牛乳 	米飯・プルコギ・南瓜含め煮 きゅうり茄子生姜和え 漬物 	米飯・サンマの蒲焼 大根の酢の物 春雨スープ・果物
木	トースト・バター ツナサラダ 果物・牛乳 	きのこの和風スパゲッティ ブロッコリー辛子味噌和え・果物	米飯・白身魚の中華風天ぷら 豆腐の含め煮 ハムサラダ・コーヒーゼリー
金	米飯 味付海苔・白菜と生揚げの炒め物 味噌汁・牛乳	米飯・鮭のマスタード焼き 高野豆腐含め煮・ほうれん草の中華和え 漬物 	米飯・お好み卵・さつま芋ミルク煮 きゅうりの酢の物・果物 <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; margin-top: 5px;">                         芋類はビタミン、ミネラル、食物繊維の供給源。1日1回を目安に摂りましょう。                     </div>
土	レーズンパン 野菜のスープ煮・果物・牛乳 <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; margin-top: 5px;">                         パン派?ごはん派?どっちがいいの?                          →パンは手軽ですが、脂質・糖質の摂り過ぎに注意しましょう。                          →ご飯は塩分を含みませんが、漬物や佃煮など他の食品からの塩分過剰摂取に注意しましょう。                     </div>	高菜チャーハン ポテトサラダ・果物 <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; margin-top: 5px;">                         果物はビタミンCとカリウムの供給源。毎日適量摂りましょう。                     </div>	米飯・タンドリーチキン 白菜かか和え・のっぺい汁・果物

# 白浜はまゆう病院診療担当表

電話 **43-7880**(受付) **43-6200**(代表)

診療科		月	火	水	木	金	土	
内科	内科1(初診)	午前	辻本 登志英	松本 潤	岡 宏保	竹井 陽	伊藤 揚荘	高村 竜一郎
		午後						
	内科2(再診)	午前	岡 宏保	伊藤 揚荘	松尾 晃次	松尾 晃次	辻本 登志英	
		午後	中村 信男			岡 宏保		
	内科3(再診)	午前		辻本 登志英	中村(第1・3・5)			
		午後		溝口(第1・3)	中村 信男	山崎 幸茂 (診察は内科1使用)		
	内科4(再診)	午前			竹井 陽	谷口 友志		
		午後	松本 潤	木下 正博	山下 泰伸	竹井(14:30~)		
	内科5(再診)	午前	荒居 (外科/鼠経ヘルニア外来)		谷口 友志	伊藤 揚荘		
		午後	國部(禁煙外来)		谷口 友志	松本 潤	谷口 友志	
外科/消化器外科		午前	高嶋 祐助	山里 有三	荒居 (外科/鼠経ヘルニア外来)	山里 有三	高嶋 祐助	当番医
脳神経外科		午前			中村 善也			
		午後			中北(予約)			
整形外科	午前	増田 淳	増田 淳	担当医	増田 淳	岩切 健太郎		
	午後			小池(予約制)				
装具外来		午前		装具外来	装具外来			
小児科	午前	古久保 和洋	古久保 和洋	古久保 和洋	古久保 和洋	古久保 和洋	古久保 和洋	
	午後	古久保 和洋	古久保 和洋		古久保 和洋	古久保 和洋		
婦人科	午前	國部 久也	國部 久也	國部 久也				
	午後	國部 久也	國部 久也	國部 久也	國部 久也	國部 久也		
乳腺外科		午前	粉川 庸三	粉川 庸三		粉川 庸三	粉川 庸三	
皮膚科	午前						県立医大	
	午後		県立医大					
眼科		午後		当番医		当番医		
耳鼻咽喉科		午後			県立医大(第1)予約制		保富(第1・3)予約制	
循環器外来(予約)	午前	岡 宏保		中村(第1・3・5)				
	午後	中村 信男	溝口(第1・3)	中村 信男	岡 宏保			
呼吸器外来		午前		松尾 晃次	松尾 晃次			
泌尿器科	午前	木村 泰典	木村 泰典	川嶋 秀紀	木村 泰典	木村 泰典	当番医	
	午後	川嶋 秀紀		木村 泰典				
泌尿器科(専門外来)		午後	川嶋 秀紀 (泌尿器科相談外来)			川嶋 秀紀 (神経因性膀胱女性泌尿器科)		
脳神経内科(予約制)		午前	小口 健				中崎 繁明	
		午後	石口 宏		小口 健	安井 昌彰		
通院リハビリテーション外来	午前	谷口 友志	谷口 友志	研修医	研修医	岡 宏保		
	午後	岡/國部	谷口/岡	谷口 友志	國部 久也	岡/松尾		
リウマチ専門外来		午前		小池 達也	小池 達也			
膠原病・糖尿病専門外来		午前		伊藤 揚荘	伊藤 揚荘			
消化器専門外来		午前	荒居 琢磨		谷口 友志	谷口 友志		
		午後			谷口/山下	谷口 友志		
循環器・高血圧専門外来		午前					担当医(月2回)	

※火曜日午後 内科3診/循環器外来…第1・3(溝口裕規) ※水・金曜日午後 眼科…予約外は先着5名までとさせていただきます。

2019.8.1~

※土曜日午前 耳鼻咽喉科…第1・3(保富 宗城) 予約制

※診療担当医が変更になる場合がございます。ご了承ください。

受付時間	診療時間	●休診 土曜日午後・日祝
午前(月~土)	8:30~11:30	9:00~12:00
午後(月~金)	13:30~16:30	14:00~17:00
循環器外来(月第2・4水)	14:00~16:30	14:30~17:00
循環器外来 第1・3・5(水)	8:30~11:00	9:00~11:30
	13:30~16:00	14:00~16:30
循環器外来(火)	(予約制)	13:30~15:30
皮膚科(火)	13:00~15:45	13:30~16:00
眼科(水)	13:30~15:30	14:00~16:30
耳鼻咽喉科(木)	14:00~16:30	14:30~17:00
耳鼻咽喉科 第1・3(土)	(予約制)	9:00~12:00
循環器・高血圧専門外来(土)	(予約制)	9:00~12:00

※診療時間外(夜間・休日)に具合が悪くなったときは、日時に関係なく受付しますので、白浜はまゆう病院へ電話でご連絡ください。



## 公益財団法人白浜医療福祉財団

白浜はまゆう病院 ●理事長 井潤 誠 ●院長 谷口 友志

〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町1447番地

TEL.0739(43)6200 FAX.0739(43)7891 【E-mail】info@hamayu-hp.or.jp 【URL】http://www.hamayu-hp.or.jp/

■西 富 田 ク リ ニ ッ ク	〒649-2334 和歌山県西牟婁郡白浜町才野1番地	TEL.0739(45)3600 FAX.0739(45)3678
■鮎 川 診 療 所	〒646-1101 和歌山県田辺市鮎川583番地の3	TEL.0739(48)0031 FAX.0739(48)1005
■日 置 診 療 所	〒649-2511 和歌山県西牟婁郡白浜町日置206番地の1	TEL.0739(52)2002 FAX.0739(52)4192
■三 舞 診 療 所	〒649-2532 和歌山県西牟婁郡白浜町安居3番地	TEL.0739(53)0001 FAX.0739(53)0001
■川 添 診 療 所	〒646-0301 和歌山県西牟婁郡白浜町市鹿野1103番地	TEL.0739(54)0037 FAX.0739(54)0037
■訪問看護ステーションたんぽぽ	〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町1447番地	TEL.0739(43)5226 FAX.0739(43)0682
■通所リハビリテーションセンター	〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町1447番地	TEL.0739(43)8190 FAX.0739(43)8189